

洛北高校附属中通信No.13
平成29年度春号（4月21日発行）

ふるきみやこの北にして あたらしきつちここにあり

校長 山本 康一

保護者の皆様におかれましては、平素から本校教育の推進のために御理解・御支援いただき、ありがとうございます。新入生を迎えて新しい年度が始まり早2週間が過ぎました。新入生はもちろん、新2、3年生も新たな気持ちで、スタートできたことと思います。

今年は前川前校長が府教育委員会に転出されました。英語科の山口教諭が洛北高校に転出、洛北高校から英語科の小田教諭をお迎えしました。先生方の異動はありましたが、新しい体制で附属中学校の14年目のスタートを切ることができました。

今春高校を卒業した8期生の諸君は、進路選択では果敢にチャレンジしました。「合格可能な進路」でなく、「希望する進路」を優先して選択しました。残念ながら、その時点では夢が叶わなかった生徒もいましたが、目標に向かってチャレンジした姿勢を高く評価したいと思います。卒業生は、それぞれの道において、よりいっそうの高みを目指して挑戦し続けてくれるものと確信しています。

6年間の中高一貫教育の成果の一つとして、より高いレベルに目標を置いてチャレンジしていくことが、子どもたちにとって当たり前になっているように思います。さらにこれが続けば「伝統」になってゆくでしょう。後輩諸君もさまざまな事柄にチャレンジしてくれるものと期待しています。

私は、入学式の式辞で、他への感謝が自分を支えてくれること、夢に向かって計画的に歩むことが大切であると申しました。さらに、最も大切なことは、変化の激しい、先行き不透明なこれからの時代をしぶとく粘り強く生き抜く力が大切だと申しました。人の才覚の根本にあるはずの、心のエネルギーがどちらを向いているかで、その人の人生のあり方に違いが出てきます。進取の気概に満ちた人間を育成するために、今年もたくさんの「本物との出会い」「本物の体験」を目指します。洛北サイエンス、世界遺産や日本文化の学習、海外研修など、今までの取組を改善、充実させ、社会の変化や時代の要請に対応する洛北ならではの教育を進めてまいります。

校歌に「ふるきみやこの北にして あたらしきつちここにあり」とあります。歴史と伝統を有する洛北において、次代を担う子どもたちが、常に新しいものを探求し、将来を展望する力を身につけるように取り組んで参りたいと思います。

今後とも、保護者の皆様の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。



祝 14期生入学！

「笑顔 あいさつ 思いやり」のあふれる学校をみんなで創っていきましょう。（下の写真は新入生関係のものです。）

入学式



14期生は男子44人、女子36人です。

中高書道部作品



「うえるかむ洛北」なども掲示されています。

新入生歓迎会



どの部も趣向をこらした部活動紹介でした。

昼食の様子



一緒に食べることで会話がはずみます。

レクリエーション



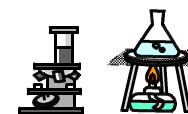
友達づくりをねらいに楽しく行いました。

部活動体験



間もなく本格的な部活動が始まります。

第4期SSH校指定



洛北高校及び附属中学校は、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH校）として、平成29年度より5か年の研究指定を受けました。附属中学校は、京都府内の中学校で唯一の指定校です。研究開発課題は、『次世代の科学技術分野を牽引する人材を育成する中高一貫教育プログラムの研究開発』です。

基礎期(中1・2)	充実期(中3・高1)	発展期(高2・3)
発想力を磨くとともに科学の基本スキルを学び、研究に必要な『科学の根』を広げます。	ミニ課題研究で見いだした課題を検証する方法を学び、『科学の芽』を出します。	アドバンス・セミナー等において、研究計画や考察を討論し、研究を高度化して『科学の茎』を育てます。

（京都府立洛北高等学校・洛北高等学校附属中学校 SSH 研究開発概要図より作成）

昨年度より、洛北サイエンスにおいて、新たな連携先を開拓しました。それに加え、今年度からは共通の体験活動や探究的な学習を重視し、粘り強く探究を続けることで訪れる発見や発想のひらめきを大切にします。

《4月～6月の目標》 新たな出会いを大切にしよう！

主な行事予定

【4月】

24日(月)	内科検診(中3)
25日(火)	内科検診(中2)
26日(水)	内科検診(中1) 検尿、1年本入部
28日(金)	情報モラル指導教室
29日(土)	京都市春季大会開会式

【5月】

8日(月)	代休日
9日(火)	朝礼
11日(木)	耳鼻科検診
12日(金)	御蔭祭行列参加(一部) 心臓二次検診
13日(土)	授業参観・懇談会等
17日(水)	校外学習(中1 ヲザン甲子園)
20日(土)	土曜学習
24日(水)	5月考査(中3)
25日(木)・26日(金)	5月考査
29日(月)・30日(火)	3・3授業
31日(水)	防災訓練

【6月】

2日(金)	健康相談(宿泊研修前)
3日(土)	英語検定
6日(火)	朝礼
7日(水)	検尿二次
10日(土)	学校説明会
14日(水)～23日(金)	三者面談(中1)
15日(木)～21日(水)	教育相談(中2・3)
16日(金)	漢字検定
20日(火)～22日(木)	宿泊研修(中2 マリンピア等)
24日(土)	土曜学習(中1・3) 中3は校外学習(河村能舞台)

※洛北サイエンスや下鴨神社への校外学習等は、別途御案内します。

生徒指導部より

私の好きな言葉に、茶道で使われる「一期一会」という言葉があります。「一期」は一生涯。生まれてから死ぬまでという意味で「一期一会」とは一生涯に1回だけの出会いということですから。茶道の世界では、真心をこめて常に最善を尽くすことを重視していますが、私もそうでありたいと思っています。

最近は、ケータイやスマートフォンを使ってのトラブルも多くなってきています。ケータイもスマートフォンも、大変便利なコミュニケーションツールの一つです。本校は通学範囲が広いので、連絡手段として、このようなモバイル機器の所持を認めておりますが、やはり、コミュニケーションの基本は、人と人が互いに目と目を合わせ、顔と顔を合わせて話をすることではないでしょうか。本校では「笑顔、あいさつ、思いやり」がキャッチフレーズとなっております。人と人とのふれあいを大切にする中で、人を理解し、他人を思いやることから学校生活を始めていってほしいと思います。お家でも、毎日のあいさつや親子の会話を大切にして、人間関係を豊かにする基本を培ってほしいと思います。

(生徒指導主任 佐藤誠治)

教育情報

文部科学省の専門家会議は、中学3年の全国学力・学習状況調査に、英語の4技能の問題を加えるよう最終報告をまとめました。平成31年度から3年に1回程度(理科は平成27年度開始で同じ頻度)。最終報告には、英語の「話すこと」はコンピュータやタブレット等を活用した音声録音の調査とし、「読むこと」「書くこと」「聞くこと」とは別日に行うことが書かれてあります。



《市春季大会のお知らせ》 Do your best! “洛北附属中”

男子テニス部	4/23、4/29、4/30、5/3、5/4、5/5(予備日) 同志社中
女子テニス部	4/23、4/29、4/30、5/3、5/4、5/5(予備日) 同志社女子中、京都国際中(4/23、4/30の2日)
剣道部	4/29 洛南中(市立)、4/30 深草中
女子バレーボール部	5/4 洛北中(市立)
男子バスケットボール部	4/30 修学院中、5/4 藤森中 5/5・5/6 横大路体育館
陸上競技部	5/3 西京極総合運動公園陸上競技場
水泳部	6/18 加茂川中



《他の部の動き》

弓道部	6/3 京都市武道センター(全国大会府予選会)
-----	-------------------------

※ 具体的な大会日程や会場については、各部で必ず御確認をお願いします。
なお、囲碁・将棋部は、5月・6月に各種大会に出場予定です。

《京都大学総合博物館との連携》

本校は京都大学総合博物館との間で、教育・研究協力に関する基本協定書に調印をしました。特別講義等で本校がお世話になるだけでなく、校内掲示するなどして博物館の情報を随時お伝えできればと思います。

《“洛北”ゆかりの地》



京都市上京区猪熊通丸太町下ルの元待賢小学校に置かれた石碑



左の写真は●の位置で撮影(国土地理院「京都東北部」の地図を拡大使用)

日本最古の旧制中学校として、明治3年に開校した京都府中学校は、二条城の北、旧京都所司代屋敷にありました。前例のない中学校に対して教育内容をどう決めるかについては、なみなみならぬ苦心が払われたとのこと。また、生徒は開校間もなくは60人であったとのこと。

○「京一中洛北高校百年史」より

実施されたものは(中略)、教科書にも欧文の原書が用いられるなど、生徒にとってはかなり水準の高いものであった。これは教授上いろいろの困難を伴ったことであろうと推測されるが、※大学校代から引き継いだ図書は極めて豊富なものであったし、生徒の間に学問の府に学ぶという意識を高め、誇りをもって勉学に専念する心構えを植え付けたことと考えられる。

※大学校代・・・明治初期に京都にあった高等教育機関